

入善 広報

NYUZEN



水キラキラ
町イキイキ入善

No.448

編集・発行 富山県入善町役場総務課

〒939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX0765(74)0067

墓ノ木タイマツ 夜空と焦がす

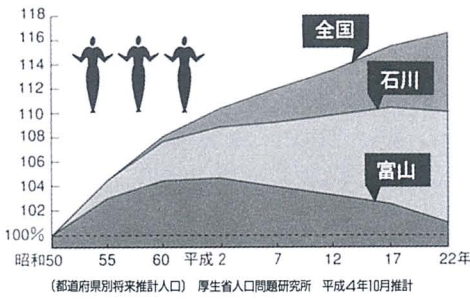
NOVEMBER 1994

◇◇ 主な内容 ◇◇

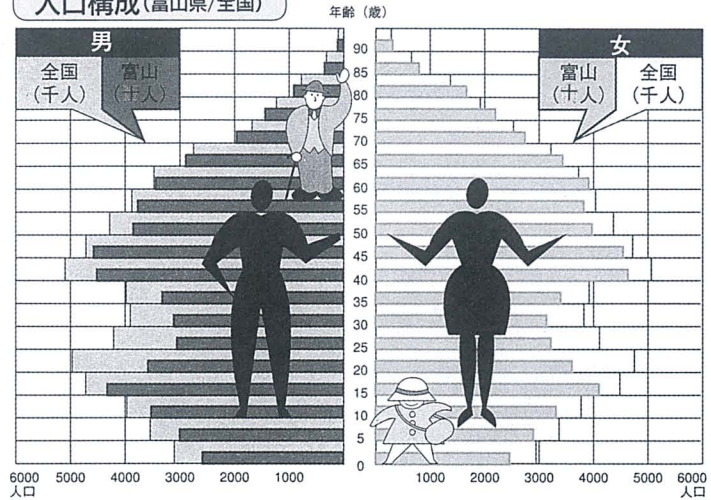
- 特集／人口問題を考える
—人口問題シンポジウムから—…2～7
- 町政功労表彰者……………8～9
- カメラトピックス……………10～11
- 私たちの広場……………14～15
- インフォメーション……………16～17
- 健康と福祉……………18～19

将来推計人口

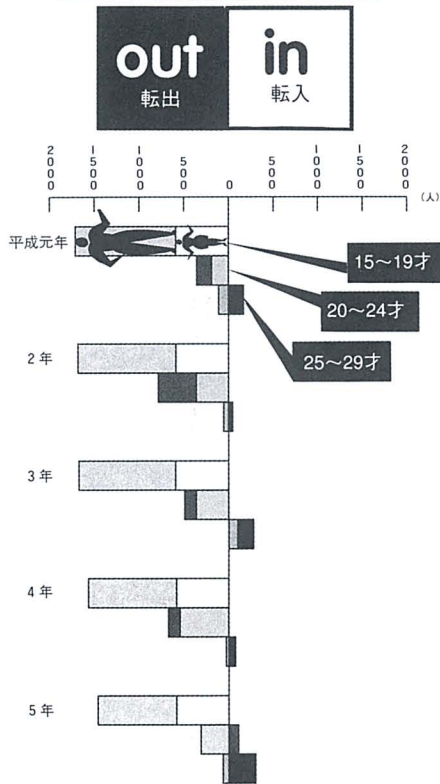
(年別純移動率が縮小した場合)



人口構成(富山県/全国)



社会増減(富山県人口統計調査)



特集 人口問題を考える

若者が少ない富山

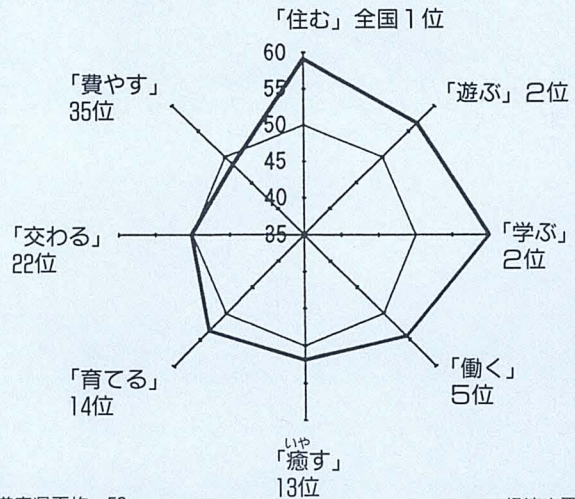
これは大問題

このままじゃ人口が減ってしまう

検証「将来人口」 経済企画庁が発表した「平成6年版新国民生活指標」を見ると、富山県は全国トップレベルの住みよき県。と、すれば、多くの人々が富山に集まり、人口は増加すると思うのだが、現実には、全国に先駆けた人口の減少が予測されている。なぜか、人口構成を見ると、20代30代の活力あふれる若者が少ないというのが、富山県の特徴であり、社会増減からは進学等で県外へ出て、就職期になっても戻ってこない若者の姿が浮かび上がってくる。富山県の将来人口を語る時、若者の県内定住と流入が見逃せないカギとなる。

平成6年版 新国民生活指標

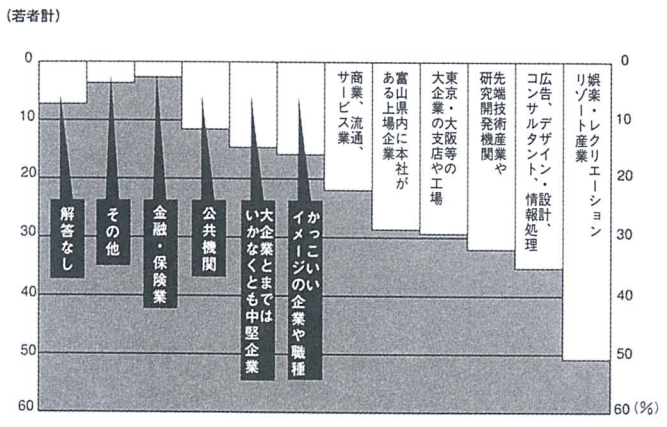
PLI(豊かさ指標)に見る富山県の全国順位



人口問題シンポジウムを開催

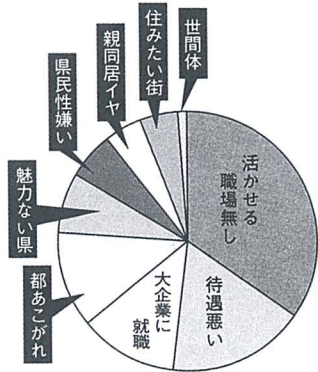
若者にとつて 魅力あるまちに

富山県に不足していると思われる職場
県出身の高校生、大学生、20代、社会人



県と町が共催し、若者の定着と流入などを考える「人口問題シンポジウム」が10月1日、コスモホールで開かれました。シンポは第一幕のシンポジウム、第二幕のイベントの二部構成で進められ、会場に集まった約600人が各論戦に聴き入りました。今月はその内容の一部を紹介し、改めて人口問題を考えたいと思います。

県内企業に就職しなかった理由
県出身の県外 20代・30代の社会人



検証 多くの若者は、県内には自分を生かせる職場が少なくと考えている。富山にはサービス産業や感性や頭脳を生かせる職場が不足していると若者は感じている。本当にそうなのか、もしそうであれば、その理由は何か。

「働く」

第一幕 シンポジウム

第一幕のシンポジウムは、砺波市に本拠を置くアマチュア劇団「すばる」の寸劇や、コンピューターグラフィックスを駆使したデータ画面を交え、人口問題のかぎとなる若者の動向に焦点を当て、魅力に欠けているとされる「働く」「遊ぶ」という観点から議論が進められました。

北陸経済研究所の小川弘専務理事がコーディネーターを務め、宝賀副知事や柚木町長、町民代表ら5人のパネラーによる意見交換。(敬称略)



◀シンポは寸劇から始まった



◀白熱した議論が展開されたシンポ

テーマ

働く

小川 富山には自分を生かせる職場が少ないとか、魅力的な職場がないといった問題点が寸劇でははっきり表現されています。はつきりしている反面、案外それが神話化されているのかもしれない。若者をどう富山に引き付けるか、どうして若者が居着かないのか、「働く」という点から話を進めたいと思います。

沢田 私は今年、就職活動を経験しました。県内には優



◇パネラー
宝賀 寿男 さん 富山県副知事



◇コーディネーター
小川 弘 さん (財)北陸経済研究所 専務理事



◇パネラー
沢田 誠 さん 大学生・木根

良企業が多いと思いますが、おもしろ味に欠けるといふ感じがしました。自分の就きたい職種や業種の絶対数が都会に比べ少ないために、選択の幅が狭くなってしまいます。自分の可能性を試せる機会に限られてくることを実感しました。県外の大学に進学した若者を富山に呼び戻すためには、就職の場、社会環境の整備の必要性を県民一人一人が考えることが大切です。

若者の認識不足にも原因がある

小島 魅力ある職場がないというのは問題ですね。しかし、若者の認識不足が少しあるのではないかと思われまます。先端技術産業などを例にとつて考えてみると、エレクトロニクスや遺伝子工学、バイオテクノロジーといわれるものは、ありとあらゆる産業の中で生かされており、そのもの独自に存在することが少なくなくなっています。これからは知的価値が付加された商品が売れる時代です。自分の能力を生かせる職業が、県内にはたくさんあることに、目を向けてほしいものです。

中村 今年、横浜市から入善に引っ越してきました。生

活環境、仕事面でも主人も私も満足しています。主人は、ものをつくることに魅力を感じています。県内にはさまざまに製造業、会社がたくさんあると思います。若者が、なぜ「働く」ことに不足を感じているのか疑問です。

魅力的な産業の強化と県内企業のPR活動を

宝賀 富山県は新国民生活指標で、「費やす」という部門が非常に乏しくて、全国で35位。もっと楽しくお金を使えるような産業、商店街やサービスマネジメントをしっかりとやりやってみようと思えます。また、情報産業やデザイン産業といった若者に魅力的なもの、女性がより就職しやすい産業の強化が、若者を定着させ、あるいは呼び戻すために必要だと考えています。

最近、県では科学技術の夢を高校生に伝えるために「富山の科学技術」という本を出しました。富山で発展してきた科学を紹介し、県内のすぐれた技術、産業など、若者にいろんな方面に目を向けてもらえるよう努力もしています。

柚木 働く場の確保という



◀会場は聴衆者でほぼ満席

点では、本町は恵まれていると思っています。農業構造改善事業、いわゆる基盤整備事業で生まれた余剰労働力を工場誘致で吸収し、農工一体化という方向付けがうまくいっています。しかし、若者がものをつくるというよりは、デザインだとか情報産業に魅力を感じているとすれば、これらの産業の育成を考えていくことが大切だと感じています。

小川 「働く」という点では、県内企業の魅力を若者に伝える方法、また、実際に不足している産業、若者にとって魅力ある職場をつくる方法を考えることが大切です。

小川 若者が、遊ぶ場所、あるいは気軽に自由に時間を使える場として不満を感じている点を含めて、「遊ぶ」ということについて話を進めていきたいと思っています。

中村 皆さん都会は遊ぶ場がたくさんあると思つていらっしゃると思いますが、都会の住宅街の中に若者が好みそうな遊び場があるわけじゃないんですよ。遊びにいくのに何時間もかけて、道路が渋滞している、車が入善から滑川くらいの距離を走るのに2時間もかかってしまいます。都会は本当に便利なのでしょいか。富山の方が時間を有効に使えていいと思います。都会にあげられているだけで、実質を見ていない。富山の良さをもっと知るべきだと思います。

小島 富山県では、勤勉というのが重要な生活価値観になっていて、遊びを罪悪視する傾向があります。この価値観を外れるとうわさされてしまう、富山県は大変緊張した

テーマ

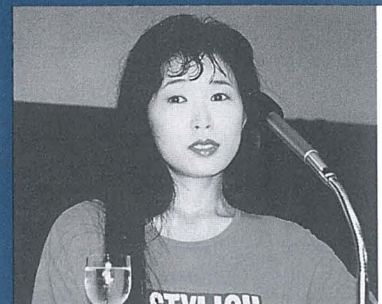
遊ぶ



◇パネラー
柚木春雄さん 入善町長



◇パネラー
小島明久さん 前北日本新聞社
論説委員長



◇パネラー
中村仁美さん 主婦・青木

社会です。映画少年時代の中で、地域間の競争が子供の世に反映されていました。地域間でけんかをし、教室の外で勢力争いをする。そして、都会から来た文化の香りがする生徒をあこがれながらも率直に受け入れられない。個人の独自性とか、自由とかをお互い認めないんです。現代も変わりません。我々の世代が、自由を価値観として認める包容力をもっと持つべきでしょう。

若者のニーズに合わせ 発想の転換が必要

沢田 なぜ富山に若者が集まらないのか、それは、遊びを含めサービスを提供する側が、若者のニーズを汲み取っていないからだと感じます。

お店が早い時間に閉まってしまふという若者の不満があれば、夜の7時から開くお店を始めるといった発想の転換が必要じゃないでしょうか。固定観念に縛られていては、絶対に新しい道は開けません。

価値観の多様性に 柔軟な対応を

宝賀 新国民生活指標で、「遊ぶ」というのは大変高い評価を得ています。これは健

康的な遊びの指標が高いわけで、つまり、自然に恵まれているとか、公園や公民館、ホールなどがたくさんあるといった意味での評価です。大切なのは、自然や施設の使い方、ソフトをもっと開発して有効利用を図ることです。これからは、地域開発をするのにも、どこへ行っても同じものを造るというのではなく、県全体がバランスのとれる相互補完的な機能をもたせないとつまらない社会になります。いろんな価値観、多様性が浸透していくことが必要で、若者の気持ちを理解し、一方で高齢者にやさしい施設とし

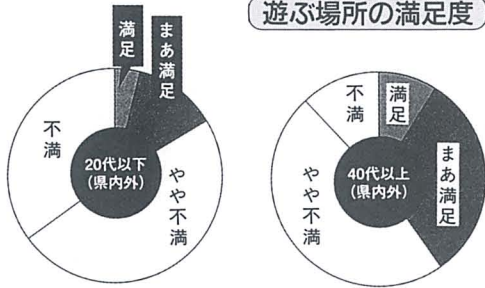
て多様性を確保する。それが、総合的に楽しく遊ぶ地域づくりになると思っています。
柚木 価値観の多様化ということを改めて考えさせられます。「遊び」の問題にしても、調査対象の年代によって遊びに不足している内容が、大きく異なっていることに気付きます。この価値観の多様化に對して、行政サービスを提供する立場として、多くの問題点があるのではないかと思います。先程話がありましたように、お店の開店時間を見直すといったように、若者の不足感に對処するための発想の転換など、県民全体がそ

れぞれの立場で柔軟性、弾力性を持つべきでしょう。
小川 皆さんありがとうございます。本来ならば、パネラーの皆さんにまともをお願いするところですが、時間の都合上、私一人がまともをさせていただきます。確かに住みよい富山、でもいつたい誰にとって住みよいのかということを考えますと、「若者にとって」というところに光を当てることが大切です。行政や企業、そして私たち個人が、若者のニーズを聞きながら、若者を引き寄せるまちづくりを、ということではディスカッションを終わります。

遊ぶ

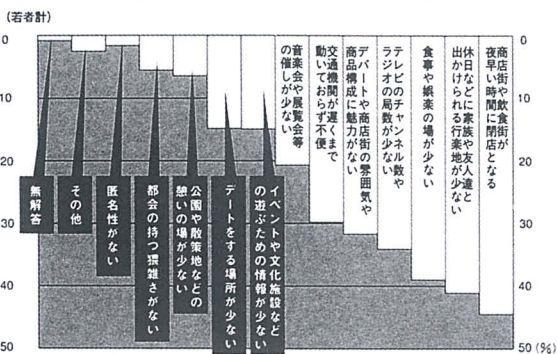
遊ぶ場所に関する満足度は、20代以下と40代以上で、しっかり世代間差が生まれている。だれにとって楽しめる場所なのか、若者にとって富山は楽しくない。多様な価値観が認められない富山の雰囲気を感じられる。

遊ぶ場所の満足度



自由時間を過ごす場として不満な点

県出身の高校生、大学生、20代の若者



第二幕
デイベート

シンポジウムに引き続き行われたデイベートでは、「町に巨大なテーマパーク建設計画が持ち上がった」という想定のもと、若者定着の切札となるのかどうか、討論が進められました。落語家の三遊亭良楽さんを司会に、県内4テレビ局の女性アナウンサーと町民代表の計8人が、4人ずつ賛成派と反対派に分かれて意見を主張、会場を巻き込んで激論を交わしました。

デイベートは、テーマパーク建設の是非ではなく、それぞれの論理を競うゲーム。約1時間の討論を経て行われた最終弁論の内容の一部を紹介。

反対側論拠

- ①定住人口増加にはつながらない。
- ②自然豊かな入善町の魅力を失うことになる。
- ③今、テーマパークは乱立状態で失敗例も多い。
- ④遊びのトレンドは多種多様であるはず。



〈左側から〉

- ・須田真理さん
BBTキャスター
- ・岡田理香さん
NHK富山キャスター
- ・上島裕子さん
会社員・上飯野
- ・稲毛克也さん
教員・田中

デイベーター

これからの豊かさというのは、心の豊かさだと言われています。人にどれだけ優しくなれるかという、今の時代なんです。そのためには三つのポイントがあります。一つは我慢することです。二つ目は自然の生活に近付くこと。そして三つ目は、地球をそのまま受け入れるということです。つまり、自然に戻る。これが今の時代の流れだと思います。

地方が自立する時代
一人一人が故郷を考える時

——反対側最終弁論——

とを忘れてしまったら、仮にテーマパークが成功したとしても、私たちが得るものは何もないのです。

では、どうすればいいのか。ここは私たちの故郷なんです。一人一人がこの地域をどうすればいいのか、本気で考えましょう。一人一人がこの町のためにやっているということの一つでも、胸を張って言えるでしようか。そこからまず、意識改革をしなければいけません。

中央、大手企業に頼ったテーマパーク建設は、私たちに何も残しません。それより人アイディア、地方の技術というものを創造する土壌づくりが大切です。入善には、人というすばらしい資源があるんです。これを利用したまちづくりが必要です。

◀最終弁論を行う須田キャスター



定着するためには
必要とするか?

NO

定 題

設定の論題

入善町に巨大なテーマパーク建設計画が...規模は約80ヘクタール、東京ディズニーランドと同じ。場所は扇状地のど真ん中。

これを皆さんに知っておいて、議論に戻ります。さて、この論議の底流に何があるかというと、他力本願ということ。明治以来の国策の結果、どこを切っても同じ地方ができています。中央に頼らないと何もできない地方ができています。テーマパーク建設についても、中央、大手企業にぶらさがらだけの地方というパターンから抜けていけないと思いませんか。地方分権というのが時代の大きな流れになっていきます。地方が自立しなくてはいけない時なんです。そのためには、私たちの意識改革が必要です。私たちが、この自立というこ



司会 三遊亭良楽さん



まちづくりを 考えるきっかけに

今回のディベートが、真剣に町のことを考えるきっかけになれば幸いです。皆さんにもう一度、テーマパーク建設に限らず、入善という町がどうすれば良くなるのか、それぞれの心の中で考えていただけたらいいと思います。

賛成側論拠

- ①遊ぶ所が少ない。
- ②テーマパーク建設に伴う経済波及効果。
- ③入善町のイメージアップになる。
- ④排他的・閉鎖的といわれる県民意識を変える“きっかけ”となる。
- ⑤交流人口（町外の人々との交流）の増加による町の活性化。



入善町にテーマパークができれば、町全体が活気にあふれ、富山に一度も足を踏み入れたことのない人がたくさんやってきます。そしてさまざまな交流が生まれるでしょう。そこで働く人たちは地元採用され、あらゆるところに経済波及効果を生み、人を引き寄せる魅力的な町に変わります。何もしなければ、人口は減ることがあっても増えることは

ディベーター

- ・陸田陽子さん KNBアナウンサー
- ・長谷川綾子さん チュリップテレビアナウンサー
- ・青木博人さん 公務員・小杉
- ・小森博嗣さん 自営業・舟見

〈右側から〉

何もしなければ変わらない 積極的に町を変える時

肯定側最終弁論

ありませぬ。富山に一步でも足を踏み入れ、この良さを知ってもらうことが、定住人口の増加につながるのです。自然豊かな入善の魅力を失うことになる、と反対側の論拠にありますが、自然が全てではありません。自然をうまく生かしたテーマパーク造りも可能だと考えます。あるがままが素晴らしいとは、かつてな理論です。

今、テーマパークは乱立状態にあるといいますが、失敗を恐れるだけでは何の前進もありません。ジャパンエキスポとやまは、80日間で236万人を集めました。富山県は根本的に立地条件がいいん

最近、休日をどう過ごすかが叫ばれています。今、アウドアブームといいますが、それは遊びの幅の広い都会の人々が言うことであって、富山は遊びの幅が狭い。テーマパークは遊びの代名詞のようなものです。楽しい町を築くことができます。

私たちの主張したいことは、富山は入善はこのままではだめなんだということです。大手企業100%新出資のチャンスを逃がしてどうする、という事です。このきっかけを町の活性化、人口増加のために有効に利用していただきたいと思えます。「トンネルを抜けると、北陸はどんよりとしたグレーの空が広がっているだけだった」と言われないうようにしなければいけません。



長年の功績に感謝して

長年にわたり町政の発展に貢献してこられたかたがたの功績とご苦勞に感謝と敬意を表し、町では21個人、2団体のかたがたを町政功勞者として表彰し、2個人、1団体、3企業のかたがたに感謝状を贈呈することとなりました。表彰式は11月1日、コスモホールで行われます。これからもますますご活躍されることをお祈りします。

町政功勞表彰

(敬称略・順不同)

地方自治



元町議会議員
小林 興三雄
(小摺戸・72歳)



元町議会議員
上島 藤吉
(上飯野・72歳)

社会福祉



民生児童委員
坂東 賢
(田ノ又・76歳)



前町助役
寶田 幸雄
(上野・64歳)



町保護司会長
藤井 實
(入膳・67歳)

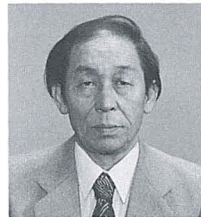


民生児童委員
吉島 貞子
(道市・66歳)

教育文化



町美術展実行委員
右井 正雄
(上野・67歳)



町美術展実行委員
石田 利明
(入膳・68歳)



公民館活動講師
大田 ひろ
(柵山新・82歳)



元町教育委員会委員長
前田 郁子
(小杉・58歳)

温かい心を
ありがとう

―第35回入善町社会福祉大会―



▲永井浩町社会福祉協議会会長から表彰を受ける善行児童たち

第35回入善町社会福祉大会が9月29日、入善コスモホールで開かれ、地域福祉の向上に努力を重ねてこられたかたがたに、表彰状と感謝状が贈られました。温かい心に感謝いたします。(敬称略)

◆善行児童生徒表彰

松山加奈恵(入善小) 宝泉二木、河原梨佳(上青小) 常山剛(飯野小) 関谷恵祐、中易剛(黒東小) 稲村明菜(柵山小) 亀田加奈(横山小) 小森絵理奈(舟見小) 野中小3・4年 クリーン隊、入善中学生会ボランティア委員会、吉野恵(入善西中) 小森郷子(舟見中)

◆社会福祉功勞者

田中孝治(入膳) 竹内稔子(入膳)



町 医
魚津竹男
(入膳・73歳)

環境保健



元町体協理事長
寺崎義寛
(入膳・71歳)



元町体育指導委員
大田好雄
(門山新・67歳)



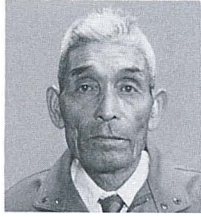
元町体育指導委員
土居三郎
(春日・72歳)



入善吟詠会長
藤井敏和
(入膳・63歳)



町サフラン組合長
永山修治
(横山・62歳)



農 業
宮本齊樹
(小摺戸・72歳)



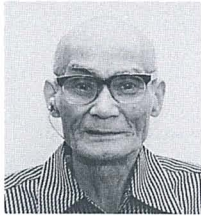
町中核農家連絡協議会長
米山誠一
(新屋・54歳)

産業経済



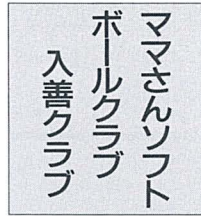
町消防団入善分団長
田中和男
(入膳・59歳)

消防・防災



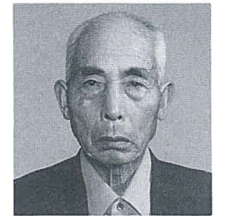
靴 職 人
高松為雄
(入膳・81歳)

産業経済



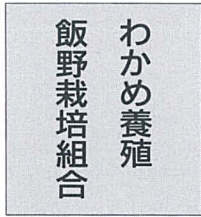
ママさんソフト
ポールクラブ
入善クラブ
結成 昭和57年
全国大会出場6回
クラブ員 20人

教育文化

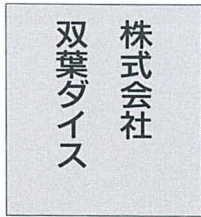


藤原苺出荷組合長
吉原信行
(藤原・77歳)

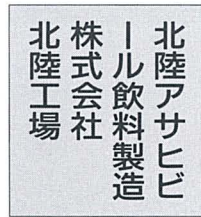
感



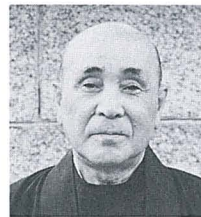
わかめ養殖
飯野栽培組合
芦崎
設立 昭和62年
組合員 11人



株式会社
双葉ダイス
門山
設立 昭和45年
従業員 88人

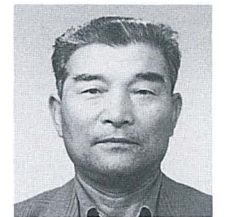


北陸アサヒビ
ール飲料製造
株式会社
北陸工場
若栗新
設立 平成4年
従業員 38人



大工職人
廣川義雄
(入膳・76歳)

謝



入善ジャンボ西瓜
生産組合長
竹田行雄
(笹原・63歳)

状

(敬称略・順不同)

- ◆多額浄財預託者
- 山本正勝(入膳) 竹内ミツエ(入膳)
 - 大林忠雄(浦山新) 米山六博(新屋)
 - 北尾勝正(吉原) 泉照雄(青木)
 - 長谷川時敏(新屋) 長谷川正雄(新屋)
 - 上田フサエ(入膳) 野島喜久夫(舟見)
 - 見) 水上年子(野中) 曾祢義男(入膳)
 - 膳) 上田栄作(入膳) 松平輝寛(青木)
 - 木) 若狭親吉(新屋) 本多菊枝(上飯野)
 - 飯野) 上野幸子(入膳) 松平泰明(青木)
 - 木) 中島幸子(中沢) 浦滝俊雄(浦山新)
 - 山新) 柳沢勝誉志(一宿) 杉本みつゑ(小摺戸)
 - 多) 若島政義(入膳) 屋木敏郁(道古) 袖野玉枝(下山)
 - 中島一昭(上野) 寺崎忠雄(新屋) 米原佐市(神林) 若狭星一(新屋)
 - 飛島孝美(五郎八) 中川正(柗山) 竹内聡(入膳)
 - 小摺戸敏彦(入膳) 小摺戸青壮年会、荻の会、入善町浄土真宗東西寺院連絡協議会、ドリーム会、連合富山入善地域協議会、観音寺和楽会
- ◆下新川郡社会福祉連絡協議会長表彰
- 鍋谷林作(入膳)

カメラ

トピックスとびっくすトピックス



新しい祭り!? ^{じゃ}蛇踊り披露
飯野北部地区子供みこし

10月に入り各地区でお祭りが行われるなか、10月16日には飯野北部地区で子供みこしの巡行が行われました。祭りのなかった同地区に、昭和63年、町の地域活性化村起こし事業の一環として子供みこしが誕生し、今年で4回目の祭りとなりました。下飯野、高瀬、園家、報徳の各地区で、子供たちが踊りなどを披露。今年はお下飯野、高瀬地区の壮青年部の皆さんが、長さ15尺の波トタンで竜を作り、蛇踊りを初披露しました。

下新川郡婦人意見発表大会が9月24日、入善コスモホールで開かれ、町内の代表10人が「男女が共に築き、共に担う社会の実現をめざして」をテーマに、家庭や地域での実践活動を、自分の言葉で訴えかけました。大会の結果、「人として女性として」を発表した舟川久美子さんが最優秀賞に選ばれました。

女性の感性あざやかに発表
下新川郡婦人意見発表大会



異世代交流安全運転学ぶ
おじいちゃんと孫の交通安全教室

秋の交通安全運動期間中の9月23日、入善町総合体育館で「おじいちゃんと孫の交通安全教室」が開かれました。参加した小学生とお年寄りらは、メインアリーナに設置された自転車運転コースを実際に自転車で走り、入善警察署交通課員の指導のもと、安全な自転車の乗り方を身につけました。



小杉ふれあい祭りが10月16日、地区の住民の皆さん約130人が公民館に集まり、盛大に開かれました。青年団員9人による寸劇や、小学生らによる合唱、婦人会による踊りなどが次々と披露され、会場は大きな笑い声と拍手に包まれました。ふれあい祭りは2年に一度開かれており、今年で4回目を数えます。

笑い、楽しみ交流の場

小杉ふれあい祭り



息のあったプレーで魅了

入善町中学校音楽祭

第13回入善町中学校音楽祭が10月1日、入善コスモホールで開かれました。入善中学校、入善西中学校から吹奏楽部、舟見中学校から混声合唱団、総勢約140人が出演し、日頃の練習の成果を披露しました。午前の部、午後の部と2回公演をこなし、息の合った演奏や歌声に、会場から大きな拍手が送られました。

野中保育所の園児らと地区のお年寄りが一緒に秋の収穫を楽しむ芋掘りが10月17日、園児20人と地区福寿会の皆さん18人が参加し、保育所近くの大道松男さん宅の畑で行われました。園児らは、6月にお年寄りと一緒に植えたサツマ芋が大きく育つのを楽しみにしており、土の中から一生懸命掘り出したサツマ芋を手を歓声を上げていました。この日掘り出した芋は、後日開くお芋パーティーで主役を務めます。

でっかい芋やね〜

野中保育所で芋掘り交流



カメラトピックス

このコーナーでは、みなさんからの情報をお待ちしています。身近なできごとや地域の話題などをお寄せください。

広報係 ☎72-1100 内線 203





主婦らが参加した消火訓練(7月29日) 中央駐車場

入善町消防本部 ☎72-0135

うっかり 火災を STOP

火災が多発! あなたの防火意識は...

今年の町の火災発生件数は、10月1日現在で7件(昨年同期4件)と、昨年に比べ倍近い増加となっています。

原因別にみると、油断(不注意)と思われるもの3件、無頓着(気にしない)3件、無意識(自覚していない)1件と、どれも用心することによって防ぐことができる火災でした。

この内、建物火災が6件と非常に多いのも特徴で、家庭での防火意識の低下が原因と考えられます。もう一度、我が家の防火点検と防火の話し合いを家庭で、家族全員ですることが大切です。

これから寒い季節を迎え、暖房器具などを使用する機会が増えてきます。一人一人が防火意識を高め、うっかり火災を防ぎましょう。

住宅防火対策の強化を

町では高齢化が早く進展することが予想され、火災による高齢者の被害急増が懸念されます。

そこで、次の防火対策を実施されることをお勧めします。

1. 安全な暖房、調理器具の使用
2. 布団、衣類等の防災製品の使用
3. 住宅火災警報装置の整備
4. 自動消火装置の整備

住宅の実態に応じて、必要なことを、できることから実施することが大切です。



防火は家庭から!

全国秋の火災予防運動

全国统一標語

11月9日~15日

安心の暮らしの中心 火の用心

住所	氏名	住所	氏名
幕ノ木	浩昌	入膳	廣野
小杉	須澤	荒又	田又
八幡	濱木	八幡	濱木
入膳	窪田	和明	岡田
横山	長川	横山	杉木
舟見	名越	舟見	古畑
舟見	智史	舟見	智恵子

ご結婚

(平成6・10・15届出まで)

小摺	舟根	長男	優作	上野	3女	瑞季	青島	大角	3女	香奈	春日	米田	浩二	2女	楓	東山	窪野	長男	耕太郎	神子	畑義	2女	保奈美	入膳	水越	栄仁	2男	太紀	青島	舟川	秀治	長男	成瞬	入膳	青野	昭	2女	優里香	桐山	草順	保	2男	旭	青木	岩田	充司	2女	唯	小杉	松田	秀樹	長男	泰	桐山	谷口	一人	長男	伊純	小摺	大橋	悟	長女	由佳	木根	笹原	敏宏	2男	葉月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	-----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	-----	----	----	---	----	---	----	----	----	----	---	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----

おめでた

(平成6・10・15届出まで)

Books

図書館インフォメーション

開館時間/午前9時～午後5時 ●● 11月の休館日/毎週月曜と4日金、24日休、30日休

貸し出し/図書/何冊でもOK(雑誌は前の号) / 2週間お貸しします
カセット・CD/2点まで

入善町立図書館 ☎72-0180



「読書週間」に あなたの一冊を図書館から

「山が、そこにあるから登るのだ」という有名な登山家の言葉があります。読書も身近に本や雑誌があるからこそ、手が出るというものです。

あなたも図書館に行ってみませんか。今の図書館は昔と違い、手にとってゆっくり本を選べます。また、簡単な手続きで本を借りて帰ることもできますし、読みたい本をリクエストして、よその図書館から借りたり、購入してもらったりもできます。今どんな本が出ているか、話題になっている本や雑誌に手を触れるだけでも、大きな収穫といえるでしょう。

秋だからちよつと夜ふかし
あと1ページ



FBI心理分析官
ロバート・K・レスラー著
早川書店

話題の一冊

1978年1月23日の夜、サクラメント郊外で、全身をめった切りにされ、口に排泄物を詰め込まれた若い女性の惨殺死体が発見された。余りに奇怪な事件に捜査は難航し、やがて第二の犠牲者が…。FBI心理分析官レスラーによる、衝撃のノンフィクション!

お知らせ

子供の心を失いたくないあなたへ
もつと子供と友達になりたいあなたへ

「子供の本を読む」読書会スタート!

子供の世界を知るために、子供の本を読んでみませんか。絵本や童話が大好きなかた、どなたでも参加できます。

- ◆日時 11月5日(土) 午後2時～
- ◆場所 町立図書館

New Books 登場

- 女は死ななきゃ治らない ビートたけし 祥伝社
- 人生はプラス・マイナス・ゼロがいい 藤原東演 PHP研究所
- 宇宙はどこまでわかったか 岡村定矩 岩波書店
- 世にも美しいグイエット 宮本美智子 講談社
- 応仁記 志村有弘 勉誠社
- 田中角栄の遺言 小室直樹 クレスト社
- ドール・ハウス ビビーナ・ポールト 日本ヴォーグ社
- 春よ、来い 橋田寿賀子 日本放送出版協会
- 六十歳は二度目の成人式 日野原重明 ごま書房
- のびる子、がんばれる子 吉岡たすく PHP研究所
- 交差点で石蹴り 群よう子 毎日新聞社
- 幸福の手紙 内田康夫 実業之日本社

上下	上飯野	野山新	島尻宗右衛門	島田ぬい	佐道トキエ	大角一雄	宮本妙順	上原政吉	長島啓太郎	田中秋男	佐藤源助	藤井文子	田中三庄	澤飯榮左	竹屋すい	井田良作	飯田つや	伊中つくさ	船平保子	木村利久	稲場梅松	佐藤ヤイ	一島アヤ	濱田ツユ	坂東トキ	田中いづみ	青木ひて	荒中又	住所氏名
74	92	85	84	75	92	78	89	54	84	83	94	89	83	84	31	88	95	43	58	93	87	85	79	84	32	97	年令		
榮松	本一人	武一	康之	本一人	本一人	本一人	啓三人	本一人	明和	敏和	次左門	本一人	安一人	信一人	吉一人	二人	二人	二人	二人	松原ツカ子	本一人	本一人	敏明	多計男	梅吉	義信	義政	世帯主	

おくやみ

(平成6・10・15届出まで)

私たちの広場

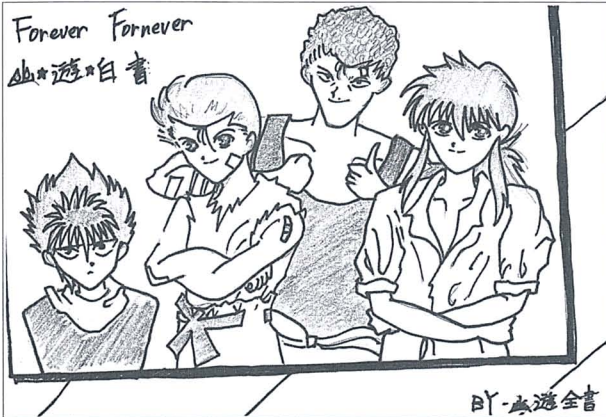
ご意見などを
お寄せください

この広場は――

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報係 ☎72-1100
内線 203

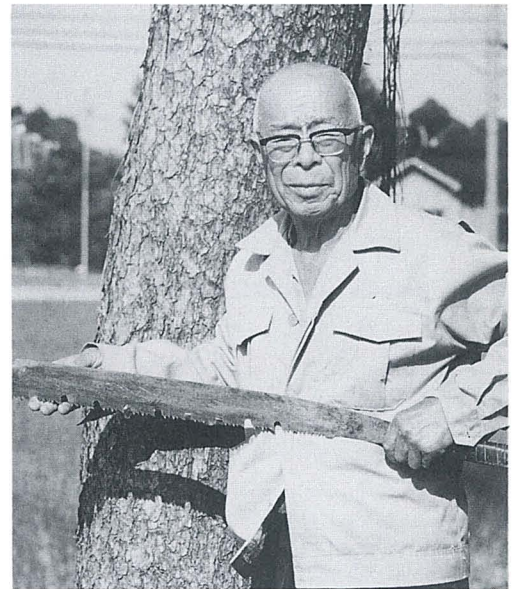


ペンネーム：KINGINさん

82歳 現役 柚人 そま びと



坂東 幸平さん
(田ノ又・82歳)



▲使い慣れたのこぎりを手にする坂東さん。

「昔ほどの家にもカイニウ（屋敷林）があつて、よく木を切りにいろんなどところから呼ばれたのですよ。カイニウの木を家の建築材料に使ったものです。今は少なくなりましたね」と、時代の移り変りに目を細める坂東さん。坂東さんは、この9月に82歳の誕生日を迎えられました。ご高齢にもかかわらず、身軽に木に登り、使い慣れたのこぎりで、木の伐採や枝おろしをする現役の柚人です。

柚人とは、材木をとるために植えられた木を切る木こり。坂東さんは、終戦直後、日本電信電話公社（現NTT）で電話線の新設や補修の現場作業をする傍ら、見よう見まねで木を切る技術を身につけ、多くの木を切ってきました。「木のくせをよく知ることが大切でね。木の種類によって切る季節が違うし、それぞれねじれや傾きがある。電線や家の方には絶対倒さないように一本一本真剣勝負です。今は勝負する木がなくなりまして」と、寂しげな坂東さん。おそらくこの辺りでは最もベテランの柚人。木を切る機会が少なくなっても、知り合いに頼まれば、ロープと足の内側に「ゲタ」と呼ばれる金属製の金具を付けて、さっそうと木に登ります。「働くことと、毎晩一合の晩酌が健康の秘訣」と、日に焼けた笑顔が輝きます。



11月1日火発売!

平成7年用お年玉付
年賀はがき

●寄附金なし…50円(無地) ●寄附金付…55円(絵入り)
●最寄りの郵便局、切手類販売所で、お早めにお求めください。〔入善郵便局〕

11月18日 金
PM7:00~

入善コスモホール

アントンウィッキー氏
講演会

10月19日 木

チャリティー・ゴルフ大会

詳しくは
入善町商工会 ☎72-0163

棚山ゴルフ倶楽部

グループ登場

県大会アベック出場を目指す

ビーチボールクラブ ウワダクラブ

毎年9月に朝日町で開催される全国ビーチボール競技大会に、昨年は女子チーム、そして今年は男子チームが初出場を果たしたウワダクラブ。入善町ビーチボール界をリードする少数精鋭のクラブです。

「一人一人は技術的に決まっています。みんな研究熱心ですね。気が知れた仲間が集まったクラブで、和気あいあいの雰囲気ですが、それぞれ目的をもって練習してきた結果が出てきたんだと思います」と話すクラブ代表の上田徹男さん（入膳・43歳）。

クラブの結成は5年前。当初、女子だけのクラブとして結成し、妻の練習を見にきていた夫たちが男子チームを3年前に結成、新生ウワダクラブが誕生しました。

現在のメンバーは男子6人、女子7人。試合には男女共30代以上のクラスに出場しています。県大会にアベック出場を目指し、毎週水曜日の夜、入善高校体育館でみっちり2時間の練習に汗を流します。

「試合に出ることも大切ですが、ビーチボールを通して地域の親睦を図るクラブ活動をしていきたいですね。上田地区でのビーチボール大会開催も今年が目標です」と、元気あふれる皆さんです。



▲「新戦力の補強が課題、上田地区に限らず、一緒にビーチボールを楽しみませんか」とメンバーの皆さん。



高山一成さん
(青木・25歳)

全国青年大会 初出場

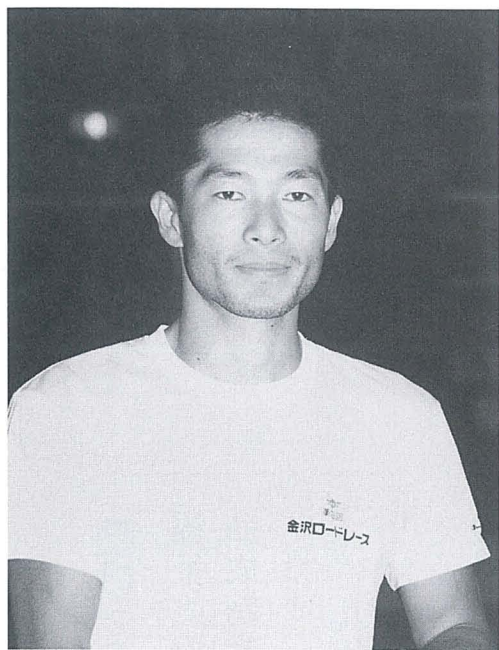
県内青年団員らが集うスポーツの祭典、富山県青年大会陸上競技の部が8月28日、県空港スポーツ緑地陸上競技場で開催され、入善町から5000m競走に出場した高山さんが見事優勝、11月12日、13日に東京の国立競技場で開催される第43回全国青年大会への出場権を得ました。

「先輩の勧めもあり気軽に出場しました。もともとトラ

イアスロンが専門で、トラック競技は初挑戦。国立競技場では、入賞を目指してがんばるつもりです」と、気負いをまったく感じさせない高山さん。意外に高山さんのスポーツ歴は浅く、いわゆる遅咲きのランナー。高校時代にはまったくスポーツに縁がなかった高山さんが、トライアスロンへの挑戦を決意したのが23歳を目の前にした時でした。

ランニング、水泳、自転車と毎日それぞれ1時間ずつ練習を続ける高山さん、「トータル的にスタミナがついて、自然にランニングにスピードがついてきた」と話します。

この秋高山さんは、全国青年大会のほか、県駅伝をはじめいくつもの駅伝大会に出場を予定。各大会に向けた調整に余念がありません。



▲「夢は、トライアスロンハワイ大会に出場すること、そして100kmマラソンに挑戦すること」と話す高山さん。



直売店開設

- 今大好評のヘルシーめかぶ
 - 竿前貝殻島産こんぶで煮付物
 - 塩鮭、こまい、干たら、塩干物
- その他珍味の製造卸

配達も
致します

入善町芦崎

サハラ水産(株) ☎76-0138



家族一同、皆様のご来店をお待ちしています。

各宗派仏壇・仏具製造販売
彫刻・ランナー・神棚製造販売

森下仏壇店

TEL 72-0708

案内

平成6年度
町政懇談会を開催

町では、左記の日程で各地区の町政懇談会を開催します。まちづくりについて率直なご意見をお聞かせください。

◆町政懇談会日程(予定)午後7時30分～

期日	地区	会場
10月25日	小摺戸	地区公民館
10月28日	木原	働く婦人の家
11月2日	上原	産業展示会館
11月4日	舟橋	コミュニティー公民館
11月8日	横山	漁村センター
11月15日	櫛野	地区公民館
11月16日	入山	武村福祉会館
11月17日	野中	農村婦人の家
11月18日	新野	地区総合会館
11月22日	飯野	農村環境改善センター

芸術の秋 いよいよ本番

第22回 入善町芸術祭

入善コスモホール 入場無料

◆第22回入善町芸能発表会◆

詩吟、舞踊、民謡、琴、カラオケ、郷土芸能など、町の芸人が一堂に会し、日頃の練習の成果を披露します。

◆日時 11月3日(木)午前10時開演

◆第8回入善町音楽祭◆

◆日時 11月20日(日)午後1時開演

◆出演団体 ◎入善小合唱団◎パラダイス◎NEC富山軽音楽部◎めぐみ会◎入高吹奏楽部◎ミックストーン◎入善混声合唱団◎ルナ・クバーナ◎大正琴せせらぎ会

第11回身体障害者スポーツ大会を開催

町身体障害者協会では、身体障害のあるかたを対象に、スポーツ大会を開催します。多数の参加をお待ちしています。

◆日時 11月17日(木)午前9時～12時

◆場所 武村福祉会館

◆問い合わせ先 福祉課地域福祉係 内線141

財務行政相談所を開設

皆さんがお持ちの土地に元の農道や水路敷地が入り込んでいませんか。これらの大半は国有地です。また金融機関や証券会社などに対して、疑問や苦情はありませんか。大蔵省富山財務事務所が、これら財務行政

全般に関する相談に応じます。ぜひご利用ください。

◆日時 11月29日(火)午前10時～12時

◆場所 入善町民会館2階第1研修室

◆相談員 大蔵省富山財務事務所職員

青年海外協力隊員募集説明会を開催

あなたの技術・経験・情熱を発展途上国の人々のために生かしてみませんか。平成6年度青年海外協力隊員募集説明会を開催します。

◆場所と日時

○高岡文化ホール 11月2日(水)午後6時30分～9時

○富山県民会館 11月11日(金)、11月24日(木)午後6時30分～9時

◆内容 派遣のシステムや待遇等について詳しく説明します。入場料、予約等は一切不要です。お気軽にどうぞ。

◆問い合わせ先

県国際課 企画係 ☎0764-31-4111 内線3243

負釣山を目指し

立志登山

毎年恒例となった立志登山。今年も負釣山を目指します。

◆日時 11月3日(木)午前9時

国保の窓

福祉医療費助成制度

町が行っている福祉医療費の助成制度の種類と内容について紹介します。

※対象者は町に住所を有する人です。

〈乳児医療費助成〉

◆対象 1歳になる月の末日までの乳児。

◆申請の方法 助成を受けようとする保護者は、受給資格登録申請書に被保険者証を添えて、環境保健課医療保険係に提出してください。

◆助成の方法 町が医療費

に係る自己負担分の金額を直接医療機関に支払います。

〈幼児医療費助成〉

◆対象 1歳以上で2歳になる月の末日までの幼児。

◆申請の方法 助成を受けようとする保護者は、幼児医療費助成申請書に被保険者証を添えて、環境保健課医療保険係に提出してください。

◆助成の方法 一度医療機関で支払った医療費に係る自己負担分の金額を還付します。

(次回につづく)

◆詳しくは、環境保健課医療保険係 内線155まで

年金たより

年金制度 世代と世代の支え合い

人生80年時代を迎え、日本は世界一の長寿国になりました。この長い老後をみんなが健康で豊かに暮らすため、公的年金制度を私たちの生活の支柱として、さらに充実したものにしていくことが望まれます。

年金制度は、現役世代が引退した高齢世代を支えるという「世代と世代の支え合い」で成り立っています。私たちが加入して納めている保険料は、お年寄りの生活を豊かなものにするのと同時に、将来の私たち自身の生活を保障するものとなっています。年金制度は、みんなが加入し、みんなの老後を支え合う制度です。11月は「国民年金制度推進月間」です。この機会に年金を身近で大切なものとして考えてみてください。

INFORMATION

町の工事発注状況

500万円以上のもの

9月分



- ◆団体営農道整備事業上飯野地区道路改良
その1工事(繰越事業分)
1,065万円 黒隆工業
- ◆県単独農地高度化事業下山下村地区水路
工事 875万円 水野建設
- ◆県単独農村環境整備事業柳原地区道路改
良工事 509万円 宝泉工務店
- ◆県単独農村環境整備事業下山地区道路改
良工事 550万円 橋本工業
- ◆農村基盤総合整備事業飯野西部地区水路
工事 638万円 飛鳥興産
- ◆林業構造改善事業奥中野線開設工事
2,224万円 興和建設株式会社
- ◆町道墓ノ木小杉線改良工事
1,375万円 坪野組
- ◆町道一宿福島国道線改良その3工事
3,965万円 寺林建設株式会社
- ◆町道一宿福島国道線改良その4工事
3,481万円 寺林組
- ◆町道春日荒又線改良工事
731万円 大鉄工業(株)北陸支店
- ◆ひばり野小学校屋外環境整備(その1)
屋外運動広場整備工事
1,692万円 愛場農園造園土木
- ◆ひばり野小学校屋外環境整備(その2)
屋外集会施設及び屋外学習
2,077万円 広川建設工業
- ◆ひばり野小学校進入アプローチ整備工事
1,663万円 五十里工務店

新川広域圏事務組合では
来月4月1日から、ごみ袋
の指定制実施を予定し、ご
み袋の取扱希望業者等を募
集します。

◆取扱業者 ①製造業者②
卸業者③小売業者
◆資格 魚津市、黒部市、
宇奈月町、入善町、朝日町

ごみ袋の取扱 希望業者等を募集

募集

時 舟見寿楽苑前集合(雨
天中止)
◆参加資格 自由(小学生
以下は保護者同伴)
◆問い合わせ先 入善まち
づくり会議 下飯野一夫 ☎
74-21130

◆申し込み方法 新川広域
圏事務組合で交付した申請
書に必要事項を記入の上、
11月30日(木)までに提出し
てください。なお、小売業者
については、町環境保健課
で申請書の交付と提出を行
ってください。

◆問い合わせ先 新川広域
圏事務組合 ☎23-1024
または、町環境保健課環境
衛生係 内線153

運転ボランティアを 募集

町社会福祉協議会では、
重度の障害を持つ方がた
の足となる移送サービスカ
ーの運転ボランティアを募
集します。このサービスカ
ーは、車いすごと乗車でき
るリフト付き普通乗用車で、
障害者の日常生活を支援す
るものです。運転ボランテ
ィアは登録制で、皆さんの
都合のよい時間内で活動し
ていただこうというもので
す。ご協力をお願いします。
◆登録先 町社会福祉協
議会内 ボランティアセンタ

'94 入善町中央公民館まつり

町民会館ギャラリー

「芸術の秋」、中央公民館では今年も多彩
な催しを企画し、皆さまをお待ちしてい
ます。

- 入善町菊花展 11月1日(火)~11月3日(木)
- 入善町さつき展 11月5日(土)~11月8日(火)
- 第16回公民館まつり 11月11日(金)~11月20日(日)

☎72-5686
冬期テニス教室
会員を募集

町テニス協会では、冬期
テニス教室の会員を募集し
ます。

◆練習日 12月から翌年3
月まで、毎週木曜日午後7
時~9時(予定)

◆会場 入善町総合体育館
◆会費 3,000円(協
会未登録者は別途500円
が必要です)

◆申し込み先 協会所属の
各クラブ代表者または、総
合体育館まで、11月20日ま
でにお申し込みください。

黒部川扇状地を語る 写真をお貸しください

黒部川扇状地研究所では

創立20周年を記念して「目
で見る黒部川扇状地物語」
を発刊します。黒部川扇状
地を写真で、自然から生活
まで浮き彫りに描きだすも
のです。発刊に当たり、左
記の写真を借用いたしたく
皆さんのご協力をお願いし
ます。

◆写真の内容

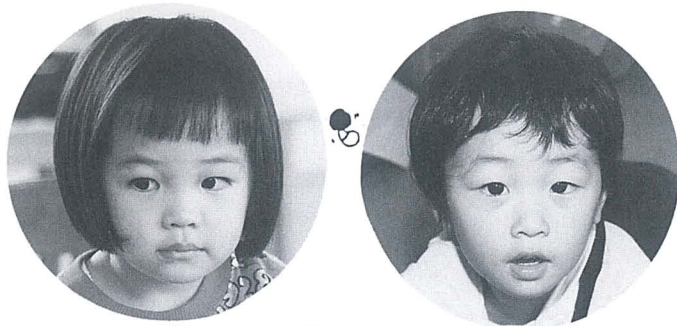
〈自然〉古い砂浜海岸・堤
防、昔の杉沢の景観、昔の
カイニョウ、春先の田の雪
解け風景等

〈生活〉つるべ井戸、河川
水飲用の様子、河川水利用
の台所、ダルマポンプ等

〈農業〉田起こしから代
掻きまでの耕作の様子(人
手、牛馬、機械)、田植え
や苗代の様子(人手、機械
枠回し、苗取り、こぶれ、
なかま等)、除草の様子、
収穫の様子(バインダー、
はさ等)、調整(だいろの
脱穀、白すり等)、出荷の
様子(大八車、馬車等)、
農閑期の仕事(俵、かます
むしろ、ばんどり作り等)
葉たばこ作業等、田で働く
婦人のスナップ等

〈その他〉古い堤防工事の
人夫、大敷網、地引網、農
村婦人大学のスナップ等

◆貸出場所 武村福祉会館
内黒部川扇状地研究所また
は、役場広報係まで



入善町役場 ☎72-1100
 健康センター ☎72-0343
 社会福祉協議会 ☎72-5686

健康と福祉

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行 9月11日～10月7日

◆社会福祉事業資金へ (敬称略)

小杉	杉田	みよ	50,000	満百歳を記念して
小摺戸	杉本	時松	100,000	亡父宗雄の供養として
藤原	吉原	準一	100,000	亡母はるの供養として
千葉県	野田	健裕	200,000	亡母池田アヤの供養として

◆物品の部

入膳	久郷田	花子	雑巾50枚	福祉施設へ
----	-----	----	-------	-------

“わかっちゃいるけど止められない”あなたへ 禁煙教室を開催

◆第1回禁煙教室

◆日時 11月26日(土)午前9時～12時
 ◆講義 「11月26日でタバコとサヨナラしませんか」
 <講師> 結核研究所第二研究部疫学研究科長
 徳留 修身先生

◆意見交換 禁煙体験者を囲んで

◆第2回禁煙教室

◆日時 12月10日(土)午前9時～11時
 ◆ビデオ上映 「となりのたばこ」他

◆意見交換

<助言者> 富山医科薬科大学公衆衛生学教授
 加須屋 実先生
 黒部保健所長
 飯田 恭子先生

◆開催場所 黒部保健所2階会議室

◆参加対象 禁煙を志す人約30人

◆申し込み問い合わせ先 11月21日(月)締め切り
 黒部保健所保健予防課予防班 ☎52-1224

楽しく老いるために寝たきりにならない方法や、寝たきりにさせない介護について考える在宅介護ボランティア講座

楽しく老いるために

上原地区で
在宅介護ボランティア講座開催



▲「20年後の自分の老いを考える」。ベッドを使用した実技指導を熱心に見つめる参加者の皆さん。

座が9月28日、上原地区の産業展示会館で開かれ、介護の基礎的な知識と技術を学びました。

県が進める地域総合福祉活動グループ事業が今年で5年目を迎え、町内各地区にできた福祉活動推進委員会が中心となって開いていく講座で、上原地区の同委員会(島孝男委員長)が初めて開きました。講座には、上原地区の住民約60人が参加。日赤富山県支部の茶山寿美子さんを講師に「老化を防ぐ4大要素」について話を聞いた後、寝たきりにさせないためのベッドでできるリハビリの方法など実技実習を行いました。同講座は、今年度中に3地区で開かれます。

健康宅配便

“たかが乳歯、されど乳歯”

—わんぱく・泣き虫大集合—

秋も日ごとに深まりをみせ、食欲も日ごと旺盛となり、心まであつたまる季節です。笑顔の愛らしい子供たちが

こぼれるまっ白な歯。子供たちの成長を支える「食」の強力なサポーター、乳歯くん。

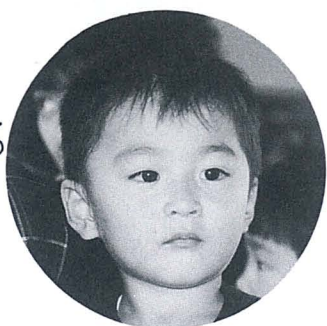
この乳歯くんを攻撃する飽食の波また波。無事永久歯にパトンを渡すまでは、親子はもちろん家族ぐるみ、地域ぐるみ

の取り組みが大切なんです。そこで、児童館にてむし歯予防のための集いを開きます。

子供と一緒に歌ったり、遊んだり、楽しみながら考えてみませんか。
 11月17日木曜日9時30分
 から2時間程度

“泣く子には勝てない”というお母さん、おばあちゃん、お気軽にご参加下さい。

※児童館では、毎週木曜日の10時30分～12時まで、親子の遊びの広場「わんぱくキッズ」をやっています。あそびに来てみませんか。



11月の健康ガイド

	内 容	日 時	場 所	対 象 等	
予 防 接 種	三 種 混 合 (百日咳・ジフ テリア・破傷風)	16(水)13:30~14:20	健	入善、上原、青木地区	
		29(火)13:30~14:20	健	飯野、小摺戸、新屋、棚山、横山地区	
		22(火)13:30~14:00	舟	舟見、野中地区	
乳 幼 児 健 康 診 査	◎ 3 か 月 健 診	24(木)13:00~14:00	健	H6.7.27~H6.8.23生まれ	
	◎ 4 か 月 健 診	30(水)13:00~14:00	健	H6.6.22~ H6.7.26生まれ	離乳食 指導・栄養士
	◎ 10 か 月 健 診	15(火)13:00~14:00	健	H6.1月生まれ	
	◎ 1 歳 6 か 月 健 診	18(金)13:00~14:00	健	H5.5月生まれ	歯ブラシ コップ タオル持参
	◎ 2 歳 児 歯 科 健 診	8(火)13:00~14:00	健	H4.5月生まれ	
	3 歳 児 健 診	25(金)13:00~14:00	健	H3.6月生まれ	尿検査有
相 談	健 康 相 談	22(火)13:30~14:30	舟	希望者 保健婦による	
		11(金)13:15~14:15	健	希望者 医師による	
		8(火)9:30~11:00	健	糖尿病食事 栄養士による	
		10(木)13:15~14:15	老	希望者 医師による	
	25(金)13:30~15:00	老	希望者 保健婦による		
子 育 て 相 談	17(木)13:30~16:30	児	就学前児童		
教 室	母 親 教 室	22(火)13:00~13:20	健	妊婦とその家族	
	移動保健教室 「成人病について」	16(水)13:30~15:00	野	農村婦人の家 あさひ総合病院 赤川 直次先生	
	移動保健教室 「骨のはなし」	30(水)13:30~15:00	飯	国道筋公民館 黒部市民病院 仲井間憲成先生	
機 能 訓 練 (リハビリ)	毎月第1~3木曜 9:30~15:00	健	脳卒中後遺症のかた		
健 …健康センター 舟 …舟見コミュニティ公民館 老 …老人福祉センター 児 …児童館 ▶ 三種混合予防接種対象者 第1期…H4.3月~H4.8月生まれの幼児。その他、 未接種の幼児(生後48か月まで)。 第2期…1期接種後1年(365日)経過した幼児。 ※予防接種には母子手帳を持参。 ※◎印の健診には母子手帳、バスタオルを持参。※健康相談には健康手帳を持参。					

Healthy Cooking

ふるさとの味

いところ煮



＜材料＞

- ▶小豆…50g ▶大根…10g
- ▶人参…5g ▶里いも…5個
- ▶厚揚げ…1枚 ▶ゴボウ…10g
- ▶こんにやく…1/2枚 ▶すりみそ…適宜 ▶砂糖…大さじ1

＜作り方＞

1. 小豆をしわののびる程度に煮ておく。
2. 大根、人参、里いも、こんにやく、厚揚げは1cm角切りにし、水につけアクを抜く。
3. 水5カップの中へ硬い材料から順次入れ、野菜が煮えたら厚揚げを入れ、みそと砂糖で味を整える。

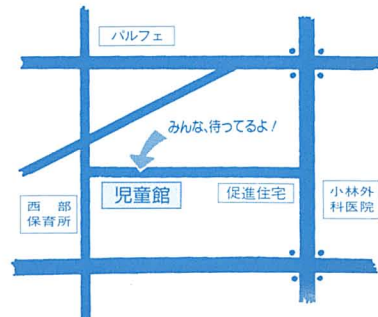
—食生活改善推進協議会—

新川地区 休日夜間急患医療センター

診 療 日 日曜日・祝日
 診 療 科 目 内科、小児科、外科
 診 療 時 間 19:00~23:00
 所 在 地 黒部市消防署向側
 ☎54-0731

+	日	医 院 名 及 び 電 話 番 号	
休 日 当 番 医	3(木)	米沢医院 ☎72-0039	小倉歯科医院 ☎54-0418 黒部市
	6(日)	坂本病院 ☎72-5555	阿部歯科医院 ☎83-2256 朝日町
	13(日)	山本医院 ☎72-0312	歯科魚津医院 ☎74-0158 入善町
	20(日)	小林医院 ☎72-4500	魚津歯科医院 ☎82-0468 朝日町
	23(水)	嶋田医院 ☎76-0121	オースガ歯科医院 ☎83-2851 朝日町
	27(日)	川瀬医院 ☎72-0069	小杉歯科医院 ☎82-0063 朝日町

◆詳しくは、
指導係 内線152まで





さわやか トーク TALK 笹原浩美さん (青木)

'94ミススイカに選ばれた浩美さんは、昭和43年12月15日生まれ。現在、ピアノ講師として自宅や魚津市の川上楽器店で、主に小学生を対象にピアノを教えています。「優しさと厳しさをうまく使い分け、子供たちのやる気を育てていきたいですね」と話す、ソフトな雰囲気が素敵なお嬢さんです。

いま一番楽しいことは何ですか——

新築した家に引っ越したばかりで、自分の部屋づくりを楽しんでいます。自分だけの空間を素敵に飾り付けたいですね。

理想のタイプの男性は——

夢や目標に向かって頑張っている人。
この町に暮らしてどう思いますか——

コスモホールは一流の音楽家の演奏の場に限り、一般町民の発表の場でもあり、身近に感じるホールです。このホールから多くの文化性の高い子供たちが育ってくれることを期待しています。

富山に住む若者自身が、もっと柔らかな頭で魅力あるまちづくりを考え、行動を起こすことが、一番大切です。

(梅)

国衆や俱利伽羅峠をころげつつ
—松根東洋城—
深まりゆく秋、野や山にたわわに実った、木の実がみられます。ドングリがなる木、クヌギを漢字で書くと櫟、欒、柎などがあります。
入善町に櫟山という広い地

自然大好き クヌギ

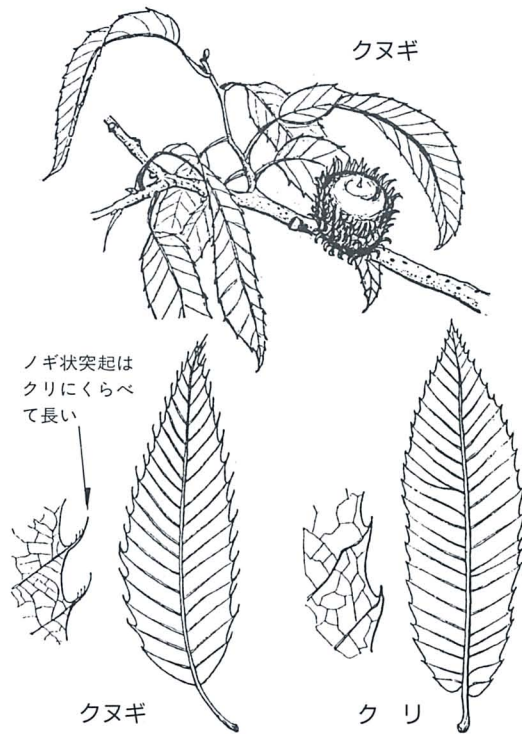
まちの自然観察 No.19

域の地名がありますが、その割にはクヌギの木が身近に見られません。これは、かなり開発が進んだことから、その自生が少なくなつたものと考えられます。
今年6月、黒部川扇状地研究所の植生調査で、下山のハバ(河岸段丘崖)の道見坂地内で幹周り260^{cm}と大きなクヌギの自生が見つかりました。

クヌギの実(ドングリ)は、下半分はお椀状のツブラ(殻斗)に包まれ、その外側には反り返つたさび状の総包片を付けています。それで、扁平状の大きなドングリは、クヌギを連想させます。
コナラやミズナラのドング

リは、5月ころ開花して、その年の秋に熟しますが、クヌギは開花してから2年目に熟します。葉はクリの葉によく似ているのですが、クリに比べクヌギは、ノギ状突起が長

スケッチ・文 図書館資料室 早川 崇



人のうごき

平成6年9月末日現在

●人口	29,616人	[-12] [-125]
男	14,188人	[+ 3] [-61]
女	15,428人	[-15] [-64]
●世帯数	7,975戸	[+ 3] [+14]

()内 上段は前月比
下段は前年同月比

編集室

▼10月1日、コスモホールで開かれた人口問題シンポジウム。視覚、聴覚を刺激し、参加者を自然にテーマに導いた斬新な手法は、会場全体に新鮮な空気を作り出しました。全国的に今、シンボやフォーラムといったイベントが流行のごとく開催され、パターン化された形態が主流となっている中、それを打ち破る企画を快く感じました▼若者の県内定着と流入の促進がシンボのテーマであり、20、30歳代の県や町の若手職員らが中心となつて、単に統計的数値にとらわれず、自問自答することから企画が始まったと考えられます▼富山は自分にとって本当に魅力ある街なのか。富山に住む若者自身が、もっと柔らかな頭で魅力あるまちづくりを考え、行動を起こすことが、一番大切です。